

第30回いのちの教育講演会

—お腹の赤ちゃんをみんなで迎えるまちづくり—

子どもたちにいのちの教育を

～いのちと性の大切さ～



講師

なが はら いく こ

永原 郁子 氏

マナ助産院院長・公益社団法人小さないのちのドア代表

令和6年

5月25日(土)

10:00～12:00(9:30開場)

香川県立文書館(県立図書館内)

2F/視聴覚ホール(高松市林町2217-19)

参加費1000円(当日1200円)・学生500円(高校生以下無料) 託児あり(要予約)

【お申し込み・お問合せ】香川母と子のいのちを守る会 TEL 090-9555-7844/087-848-0761

チケットはオカウチAPI(高松店・丸亀店)でも購入できます。

【主催】香川母と子のいのちを守る会

【共催】生命尊重センター・NPO法人円ブリオ基金センター

【後援】香川県 香川県教育委員会 香川県社会福祉協議会 高松市 高松市教育委員会 高松市社会福祉協議会
香川県PTA連絡協議会 香川県医師会 高松市医師会 香川県看護協会 日本カトリック医師会高松支部
香川県臨床心理士会 四国新聞社 RNC西日本放送 高松リビング新聞社

1993年神戸市北区にてマナ助産院を開業。自然出産や子育て支援を通して地域母子保健に携わる。

2000年に性教育グループ「いのちの語り隊」を立ち上げ、幼稚園、小中高校、保護者や教職員に向けて講演を行う。「性を語ることは、生きることを語ること」という信念のもと「いのちと性」の大切さを年間150か所で語る。その活動は注目を集め、TBSテレビ「情熱大陸」などメディアにも多数取り上げられる。「ティーンズのための命のことがわかる本」など執筆活動にも取り組む。

2018年に予期せぬ妊娠で途方に暮れる女性の24時間相談や住む所がない妊婦の生活・自立支援を行う「小さないのちのドア」をスタート！

助産師の育成にも尽力する。(神戸市立看護大学臨床教授)



東側無料駐車場ご利用ください

コロナの感染状況に応じて、ご自宅での検温、マスク着用、手指消毒等の予防対策にご協力をお願いいたします。

つなげよう！授かるいのち ひろげよう！小さな命を守るよろこび

平成元年、＜胎児のいのちを守りたい＞と会を発足して35年。お腹に宿った小さな生命が大切に育まれていく社会を願って、私たちは活動を進めてきました。

当時、香川県の10代の人工妊娠中絶が全国ワースト2、3位という事に驚き、10代の子供たちに命の始まりを大切にする大人になってほしいと願っての出発でした。

今日、全国の仲間の要望であった、「妊娠期から子育てまで一貫した支援」という産みやすい施策が国等により実現するようになりました。大変有難く思います。しかし、一方では、昨年4月に「経口中絶薬」という赤ちゃんのいのちを奪い、女性の心身を蝕む非常に危険な薬が承認されました。残念な思いでいっぱいです。使用につきましては厳格かつ適切な取り扱いを願っております。

今回、講師に永原郁子氏をお迎えいたします。

永原氏は、1993年マナ助産院を開業された後、2000年に性教育グループ「いのち語り隊」を立ち上げ、また、2018年には、思いがけない妊娠や、出産や育児で追い詰められている女性のための24時間開いている相談窓口「小さいいのちのドア」をスタートされました。

そうした中、永原氏は、「24時間体制の妊娠相談を受けて確信するのは、“相談で赤ちゃんの命が救える”ということ。」また、「妊娠相談を日々受けていると、予防である性教育の必要性を痛感します。避妊教育や性器教育ではない、正しい性の知識や自他の命と性の大切さを伝える性教育です。最も小さいのちである胎児に温かな目を向ける生き方、幸せな人生を築くための性教育です。」とおっしゃっています。さらに、「親が小さいのちとどう向き合っているか、社会が小さな命とどう向き合っているか、がとても大切な事だと思います。」とも言われています。

本講演会が、皆様とご一緒に“いのち”について考え、学ぶ機会となりましたら幸いです。

ご来場を心よりお待ちしております。



ひと口1円 円プリオ基金

エンプリオとは、8週までのお腹の赤ちゃん。身長は2cm、体重は1円玉と同じ1g。小指ほどの大きさだけど、心臓はしっかり動き、いつか見るまばゆい光を待っています。この小さな命を守るために、1人がポンと1億円を寄付するよりも、1億人が1円を出して、みんなで赤ちゃんの誕生を喜ぶ社会にしようと、円プリオ基金は生まれました。

皆様からの1円で全国で1015人(香川12人)(R6.1現在)の赤ちゃんの誕生を支援できました！ご協力有り難うございます！
募金箱作りにご協力下さる方募集中！



ひとりで悩まないで

妊娠SOSほっとライン

産みたいけど費用が足りない…反対がある…若すぎる…etc.

0120-70-8852

火・木曜日 10:00～16:00

円プリオ基金センター

検索

講演会チケット申込書

●お名前

●チケット () 枚
●託児希望 (有・無)

●ご住所

●お電話

お電話・FAXにてお申込み下さい 087-848-0761